

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38739
事業名	借上市営住宅返還業務					
評価担当課	所 属	都)市街地整備 住宅課			電話番号	011-211-2806
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託			○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	民間事業者等が建設した賃貸住宅を地方公共団体が一定期間借上げて公営住宅として供給する借上市営住宅について、札幌市では借上契約期間を20年とし、平成11年度から供給しており令和元年度から令和12年度にかけて、順次契約期間の満了に伴って返還を行っている。
	事業内容(何を実施し)	【事業目的】借上市営住宅に関わる札幌市と建物所有者との借上契約期間の満了に伴い、借上市営住宅の入居者を円滑に移転させ、建物所有者に借上市営住宅を返還するため。 【事業内容】借上市営住宅の入居者の移転、退去等に関する支援業務及び借上市営住宅の自治会運営の支援(業務委託)、建物所有者への建物借上料等の支払い、入居者に対する移転料等の支払い、自治会に対する共益費の補助
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	円滑に借上市営住宅の入居者を移転させ、建物所有者に借上市営住宅を返還するため。
	他都市の状況	事業コストが高くなること等から借上契約期間満了とともに返還を行っている都市もあるが、都心部での住戸確保が困難であることや移転先の確保が困難であることから契約の延長を行っている都市もある。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	726,970 千円	うち特定財源	493,484 千円	正規職員業務量	1 人工
令和5年度予算額	591,731 千円	うち特定財源	591,731 千円	正規職員業務量	1 人工
令和5年度決算額	590,200 千円	うち特定財源	476,123 千円	正規職員業務量	1 人工
令和6年度予算額	545,323 千円	うち特定財源	545,323 千円	正規職員業務量	0.3 人工

指標	アウトプット活動指標1	借上市営住宅返還				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		156戸	30戸	30戸	182戸		
	↓						
	アウトカム成果指標1	返還に伴う借上料の減少				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		130,871千円	21,697千円	21,697千円	30,409千円		
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	借上市営住宅の返還スケジュールに沿って、順調に進んでいる。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	事業を計画的に行えており、目的を達成できていることから、引き続き入居者への丁寧な説明を行う。